



サイクリストたるもの、自転車にも、人にも優しくありたい。  
肉厚パッド×分割構造の「耐衝撃輸送用キャリングバッグミニ」発売。

ビーズ株式会社（所在地：大阪府東大阪市、代表：大上響）は2018年5月31日、同社自転車ブランド「DOPPELGANGER(R)（ドッペルガンガー）」より、小径車向けパッド入り自転車収納用バッグ「耐衝撃輸送用キャリングバッグミニ」を発売します。

<製品特長>

1. 自転車にも人にも優しい肉厚クッションパッド  
「耐衝撃輸送用キャリングバッグミニ」はその名の通り、一般的な輸送袋と比較して耐衝撃の高さが特長です。その理由は、製品全面に内蔵されたクッションパッド。自転車で当たる内側には10mm厚のパッドを、その外側すなわち人に触れる側には、より柔らかい7mm厚のパッドを重ねた二重構造を採用しました。これにより、「輸送して自転車を出してみたら故障・破損していた」という悲しい“輸送あるある”を軽減するだけでなく、人にかかる衝撃をも吸収します。

2. 収納時のサイクリストの不満を解消する構造&設計  
上述の故障や破損の危険性に加え、「輸送は自転車の出し入れが煩わしく面倒だからしない、したことがない」というのも実情とDOPPELGANGERは分析。そこで、サイクリストが感じる、収納時の不満を本製品で解消しようと考えました。

「耐衝撃輸送用キャリングバッグミニ」では、上述のクッションパッドは分割して配備されているため、バッグの両端を折り返せば自立する仕組みになっています。バッグを片手で押さえながら自転車を持ち上げて収納、という煩わしさはありません。

またバッグ内部のインナーポケットは、取り外したペダルや工具類の収納に最適です。ポケット入り口のファスナーは、フレームを傷つけないようバッグ上部に配置しました。

3. 大きくても持ち運べる機能付き  
パッド入り輸送袋は、肉厚なかさばるのが実質的なデメリットといえます。しかし、「耐衝撃輸送用キャリングバッグミニ」では、分割パッド構造を利用し折りたたんで巻き上げることが可能。ベルトで固定すればコインロッカーに入るサイズになります。付属のショルダーベルトでリュックのように背負うことも可能。両手が自由に使える、自転車に乗車しながらの運搬も問題なくおこなえます。

<ロードバイクなどの大径車対応モデルも>  
先行製品として、ロードバイクやクロスバイクなどの大径車に対応する「耐衝撃輸送用キャリングバッグ」も好評販売中です。



概要



- 【ブランド名】 DOPPELGANGER（ドッペルガンガー）
- 【商品名】 耐衝撃輸送用キャリングバッグミニ
- 【型番：カラー】 DCB401-DP：ブラック
- 【サイズ】 展開時：W115×L(D)3×H95cm、収納時：W23×L(D)23×H58cm
- 【重量】 1.95kg
- 【静止耐荷重】 20kg
- 【材質】 ポリエステル、ポリウレタン、ポリエチレン
- 【希望小売価格】 9,900円（税別）
- 【製品ページ】 <http://www.doppelganger.jp/option/dcb333/>  
（先行製品「耐衝撃輸送用キャリングバッグ」とURL共通）

<このプレスリリースに関するお問い合わせ>

- Eメールでの弊社プレスリリース配信をご希望の場合は、お手数ではございますが下記メールアドレス宛にその旨をご連絡いただけますようお願いいたします。
- 映画・TVプログラム・誌面づくりの撮影用小道具として、またイベントでの使用等、製品の貸出、プレゼント企画につきましても、お気軽にお声掛けください。



[担当] 熊谷未央(くまがい)、久堀梯子(くぼり) [Tel] 050-5306-1902(広報直通)  
[住所] 大阪府東大阪市川俣1丁目14番33号 [E-Mail] [pr@be-s.co.jp](mailto:pr@be-s.co.jp) [お問い合わせフォーム] [こちら](#)